

■発行 日本会議大阪事務局 大阪市中央区久太郎町4丁目渡辺6号 大阪府神社庁内
TEL 06-6245-5741 FAX 06-6243-1682
<http://osaka.nipponkaigi.com/> E-mail nippon@jp.bigplanet.com

■「尖閣署名」34,700名、「石垣市長の尖閣上陸許可を求める議員署名」121名（10月7日現在）、10月末までにお手元にある署名済み用紙をご送付下さい！

来る11月21日午後2時より東京・砂防会館において「尖閣諸島を守る全国国民集会」が開催されます。これまでの署名用紙を壇上に積み上げ、国会への法案上程を迫ります。まだ署名済みの用紙がお手元にあったり、署名ご協力頂けるようでしたら、是非、10月一杯までに事務局へご返送下さい。大阪の目標数の7万名まではかなりの開きがあります。また、議員署名をして頂いていない議員の先生も是非、10月一杯までにご返送下さい。また時間があります！

■日本会議大阪 第2回支部体表者研修会が15名の支部代表者が集まって開催



支部役員が一堂に集まる

去る9月14日午後、大阪府神社庁会館で第2回支部代表者研修会が開催され、5支部1部会から15名の支部長、役員、女性の会役員が参加した。

研修会では、講師に本部より野崎局長にお越し頂き、①誇りある国づくり運動の歴史と時局問題、②日本会議支部の活動方針について、お話し頂くとともに、各支部からの活動報告、今後の支部活動の推進会議を開催し、日頃、考えている国民運動や支部活動の中で苦勞されていることなど、忌憚なく、意見交

換を行ない、意識を共有することができた。

とくに支部役員が常日頃、考えていることを忌憚なく発表して頂き、多少、耳の痛い話もあったが、確かに、他の団体との連携も大事なときだけに、本部がどのように対応しているのかを聞いたことはよかった。

また支部の役員が大阪の場合には神社界が中心となって構成されていることもあり、神職の立場として、一般の人々への呼びかけを考えていることや、日本会議の名称についても意見が出たが、要は何をしているのかを紹介できるがどうかであり、支部でキャッチフレーズを考えてもらうこととなった。さらに、教科書の記述が伝統文化の尊重の新教育基本法に則って明らかになっていることを知った。

議場への国旗掲揚、商店街での国旗掲揚、道德教育推進の学校の表彰など地道な活動が実を結んでいる全国支部の実践例の紹介は刺激を受け、支部で具体的活動をする上で参考となった。

また事務局から大阪市の支部（5小選挙区）設立に当たって、府本部事務局が世話人を人選していくこと、会員拡大については、現在、正会員567名から650名を年内に達成するために各支部・女性の会で目標数14名を達成すること、尖閣署名は10月末までに各支部で更に500名集めることが確認された。

■中河内支部、一色氏講演会開催、100名が参加

去る9月18日午後、日本会議大阪中河内支部が主催して、講演会が八尾市文化会館プリズム

ホールにおいて開催、約 100 名前の参加者があった。 尖閣衝突事件のビデオを国民に公開した元海上保安官の一色正春氏が「日本領土の危機・元海上保安官のたった一人の戦い」と題して講演された。小生も 4 月下旬に一度、一色氏のお話を拝聴したことがあるが、これまで全国各地でご講演されていて、非常にお話慣れされ、ホワイトボードに地図を記しながら、基本的な認識を明らか



講演される一色氏

かにして具体的でわかりやすかった。

印象に残ったポイントは次の通り。

- ・ 8 月下旬に尖閣海域を領海侵犯した中国の漁業監視船は、2 度、 領海侵犯を試みているが、我が国巡視船などの動きを見ている段階。
- ・ 無害通航の場合、領海侵犯しても違法ではない。問題は有害通航の場合で、公船の場合は、現在の法体系では立入検査すらできない状態にある。
- ・ ビデオで見る限り、中国漁船は冷静に巡視船に衝突しており、計画的であることは明白である。
- ・ 誰もビデオを公開することをしなかったため、できる環境にあった自分がした。
- ・ 自分は実態を正確に伝えたいと考えたので行動したが、今後、これに対してどう対応するのかは皆さんの決断にかかっているのではないかと。

講演後、次々と質問が出て、関心の高さを実感した。

続いてレストランに場所を移しての懇親会では、約 30 名が参加、2 名の地元選出国會議員も参加され、一色氏を囲んで、非常に盛り上がった。

■なんば高島屋前で 11 回目の街頭署名活動を展開



高島屋前に並ぶスタッフ一達

去る 9 月 24 日、この日は 1 年前に尖閣事件で中国人船長が処分保留のまま、中国に帰らせた国辱の日として、再度、領土領海を守る世論を喚起するために、全国統一行動の一貫として、午後 3 時から 5 時までなんば高島屋前で街頭署名活動を展開した。

絶好の秋日和となり、活動を展開するには素晴らしい天候となった。

丁度、私達が情宣活動をする前は、格闘技の高田選手が奥さんの向井亜紀さんや高田道場のスタッフの面々が、台風 12 号の影響で和歌山の被災地への救援の募金活動を行っていたが、カメラを向ける人ばかりで、有名人が来るだけでこれだけの人々が集まってくことに、羨ましい思いをした。

3 時半には場所を移動してもらったが、こちらもすぐに高田道場のメンバーや人だかりになっているところに署名のお願いをしたところ、すぐに署名に協力してもらえたことはよかった。

今回は、ネットを見てお手伝いに来られたメンバーがいつも常連のメンバーが若い人を誘って連れて来られ、総勢 15 名が高島屋の前に広がって、マイク情宣、チラシ配布、署名への協力を呼びかけていった。

中国人船長が処分保留のまま中国に帰ったが、その後、何も解決していないこと、むざむざ日本政府が帰させた背景には、漁民を守ることができず、領海を守ることができない法体制に問題があることを訴えていった。多くの通行人が足をとめ、確実にチラシをとってもらい、中には高

- ・全国のチケットぴあ各店（大阪府内では梅田・阪神プレイガイド、梅田・HEP FIVE店、松原・ゆめニティプラザ、新大阪ゆめっせ、和泉シティプラザ、大垣書店高槻店、天王寺区関西ツーリスト、なんば・ぴあステーション、ちけつとぽーと・なんば店 など）
- ・全国のサークルK サンクス、セブンイレブン
- ・インターネット→<http://pia.jp/t/>（チケットぴあ会員）
- ・電話予約→ TEL 0570-02-9999
 ※チケットのお問合せはチケットぴあインフォメーション TEL 0570-02-9111
 ※発券手数料として105円をご負担願います。
- ・主催 日本会議大阪 TEL06-6245-5741（担当 丸山）

■日本会議大阪 北摂支部講演会

- ・とき 12月3日(土) 開場 午後1時30分 講演 午後2時～4時
- ・ところ 高槻現代劇場文化ホール 3階 レセプションルーム
 高槻市野見町2-33（阪急電車「高槻市市駅」下車 徒歩5分）
 TEL 072-671-1061
- ・講師 田母神 俊雄氏(元航空幕僚長)
- ・演題 「これでいいのか！日本の安全保障～領土領海を守るために」
- ・参加費 入場無料
- ・主催 日本会議大阪 北摂支部
 問い合わせ先 日本会議大阪北摂支部（吹田市佐井寺1-18-26 伊射奈岐神社内）
 TEL06-6380-1370 FAX06-6380-1502

《関係団体行事のご案内》

■第12回桃山御陵参拝

- 11月3日は明治天皇のお誕生日です。
- ・日時 11月3日(祝・木) 集合 午前10時半 出発 10時45分、雨天決行
- ・集合場所 京都市伏見区 桃山御陵参道西入口（近鉄「桃山御陵前」東へ650m急行停車）
- ・参拝順路 明治天皇御陵・昭憲皇太后御陵参拝→御陵石段下で集合記念撮影→臨場講話
- ・臨場講話 所功氏（京都産業大学教授）「明治天皇の御崩御と御大葬」
- ・主催 第20回桃山御陵参拝団 TEL06-6781-6842 FAX06-6781-8825